第７回　さまざまなカーストの民

　私たちがカーストについて真っ先に思い浮べるのは、カースト間の差異と、その差異に基く区別（差別）であり、異なるカースト成員間の接触の忌避であろう。たしかに、多くのカーストは特定の職業（例えば司祭、農民、商人、楽師など）と結びついており、それらの職業は、単に経済的な意味だけでなく、ヒンドゥー教の浄－不浄の観念とも結びついており、さらに社会的な地位の上下とも重なりあっている。つまり、皮細工師のカーストの成員として生れることは、単に皮細工という仕事を一生の職業とするというだけでなく、動物の屍体を扱う｢汚れた｣存在として、社会の最下層に位置づけられることを意味するのである。あるカーストの成員は、原則として同じカーストの成員としか結婚できないし、食物や水を受け渡ししたり、食器を共有することも、「汚れがうつる」ために制限されることが多い。下位のカースト成員は、ヒンドゥー教徒でありながら、ヒンドゥー教の教典を学んだり、寺院に参詣することを禁じられることすらある。

　サンディラ地区で聞き取ったカースト名とその伝統的職業を紹介しておこう。

　ブラーマン（司祭）、チェトリ（統治者、王、ザミンダール）、タクール（戦士）、バニヤ（商人）、チャマール（皮革職人）、アラク(農業、葉っぱの皿作り）、アヒール（搾乳者)、ナーイ(床屋）、ムラオ（野菜作り）、ソナール（金細工師）、ドビー（洗濯屋）、テリ（油絞り）、クルニ（多くの土地持ち農民）、バライ（大工）、カハール（水運び、菱の実作り）、ダヌーク(籠作り、ブタの飼育)、バナ(綿繰)、ジュラハ(織師)、ロハール(鍛冶屋)、バンギ(掃除人)、ナート(ロープ作り)、チューラ(小動物の死骸の処理)、ロダ(野菜作り)、パシ（雑業）、ブルジ（穀物炒り）、クマール（土器作り）、ハルワイ（菓子作り）、マリ（花屋）、パトワ（商業）、ヤダブ（乳売り）。イスラム教徒に目を向けると、アンサリ（織物業）、マハニール（バングル売り）、クレシ（肉売り）、ファキール、マガタ（物乞い）、ジュラハ、ダルジー（仕立屋）、ガディ(搾乳者)、クジュラ(野菜売り)などである。

　ここでは、カーストと伝統的職業について、ロダウラ村で聞き取った床屋カースト（ナーイ）について紹介しておきたい。ロダウラ村の床屋Ｓさん（42 歳）は 79 年にこの辺りの中心集落であるアトラウリのバス停前に店をひらいた。木・土曜日の市日には 40～50 人と賑わうが、その他の日は７～８人のお客さんしかこないという。それでも１人２ルピー（約 14 円）だから市出店の床屋の平均的収入（7。4 ルピー）より実入りがいい。店を持つまでは隣村パルサの４カースト 25 軒とジャジマニ関係（他カーストとの経済的相互扶助関係）を結んでいたが、収入がよくないとの理由でその関係をやめたという。彼の奥さんは隣の郡の高等学校の先生をしており、ロダウラの家には月に１回帰ってくるだけである。長男は農業を営み、次男はラクナウ大学に通っている。次男がときどき父親の店で散髪業の手伝いをしてくれるそうだが、後を継ぐ意志はないらしい。床屋というカーストに生まれたとはいえ、全員が散髪業に付くことはなさそうである。

以下、いくつかのカーストを上下貴賤のおおよそのランク順にいくつか紹介しておこう。

写真 19　バラモン
バジュパイ家の戸主（父）、長男と敬意を表した挨拶をしている次男。

写真 20　タクール
自称、王様。定期市の所場代で細々と暮らしている。長男（右）は 40 歳なのに独身。身近に同じカーストがいなく、相手を見つけるのがむずかしいという。

写真 21　ベパリ
商人カースト。女性の客も訪れる祭礼市で、化粧品・香料を売っている。

写真 22　マリ
花売りカースト。ガンジス川の聖地ハリドワールにて。

写真 23　ブルジー
穀物炒りカースト。米、雑穀、トウモロコシなどを穴のあいた土器で熱して爆ぜさせる。

写真 24　ハルワ
お菓子作りカースト。大規模な定期市や祭礼市で店を出す。甘い揚げ菓子を作っているところ。

写真 25　クマール
床屋カースト。
この床屋はバラモンの家を廻るのを専門としている。不可触民なども多く集まる定期市には店を出さないという。

写真 26　ラズボンシー
魚取りカースト（バングラデシュ）かつて不漁の年が続いたのでアッサム地方へ集団移住したが、うまくいかず、元の地にもどってきたという。

写真 27　ロハール
鍛冶屋カースト。
大平原の北インドでは自転車が主要な乗り物。その車輪を回してフイゴ代わりにしている。

・・・ここからが不可触民・・・

写真 28　チャマール
皮革業カースト。履物やロープを作成、販売する。

写真 27　ダヌーク
ブタ追いカースト。籠作りもする。これは北インドの写真であるが、ブタを忌み嫌うイスラム教の国バングラデシュでも見かけた。大都市の中華料理店で売るという。

写真 28　バンギ
掃除人カースト。我々の下宿先に掃除に来てくれたが、人様の水は神聖だからさわれないと言い、I 先生が代わりに水を撒いているところ。